

確率

1 目 きそ | 知識・技能のたしかめ

1 2 3 4 めやす 10分

1 確率のことばについて答えましょう。

(1) 「同様に確からしい」の意味として正しいものをえらびましょう。

- ア 実験をすると、いつも同じ結果になること
イ 起こる場合の数が、全部で2通りであること
ウ どの場合が起こることも、同じ程度に期待できること

答え

(2) あることがらの起こりやすさの程度を表す数を①といいます。

①

2 1つのさいころを投げるときの確率を求めましょう。

(1) 目の出方は全部で①通りあり、どの目が出ることも同様に確からしいといえます。

①

(2) 3の倍数の目が出る場合は、3と6の①通りだから、3の倍数の目が出る確率は②です。

①

②

3 確率の値について答えましょう。

(1) 必ず起こることがらの確率は①、決して起こらないことがらの確率は②です。

①

②

(2) 12本のうち、あたりが3本入っているくじがあります。このくじを1本引くとき、あたりを引く確率はどれですか。

- ア $\frac{1}{4}$ イ $\frac{1}{3}$ ウ $\frac{1}{12}$

答え

(3) あたりを引く確率が $\frac{1}{4}$ のとき、あたりを引けない確率は $1 - \frac{1}{4}$ で求められるから①です。

①

あいているところは、途中の計算に使ってかまいません。

確率

1 目 きそ | 知識・技能のたしかめ 答え

1 2 3 4 めやす 10分

1 確率のことばについて答えましょう。

(1) 「同様に確からしい」の意味として正しいものをえらびましょう。

ア 実験をすると、いつも同じ結果になること

イ 起こる場合の数が、全部で2通りであること

☒ ウ どの場合が起こることも、同じ程度に期待できること答え (2) あることがらの起こりやすさの程度を表す数を といいます。

2 1つのさいころを投げるときの確率を求めましょう。

(1) 目の出方は全部で 通りあり、どの目が出ることも同様に確からしいといえます。(2) 3の倍数の目が出る場合は、3と6の 通りだから、3の倍数の目が出る確率は です。

3 確率の値について答えましょう。

(1) 必ず起こることがらの確率は 、決して起こらないことがらの確率は です。

(2) 12本のうち、あたりが3本入っているくじがあります。このくじを1本引くとき、あたりを引く確率はどれですか。

☒ ア $\frac{1}{4}$ イ $\frac{1}{3}$ ウ $\frac{1}{12}$ 答え (3) あたりを引く確率が $\frac{1}{4}$ のとき、あたりを引けない確率は $1 - \frac{1}{4}$ で求められるから です。

考え方

大問1 「同様に確からしい」＝どの場合が起こることも同じ程度に期待できること。正しく作られたさいころや硬貨で成り立ちます。

大問2 確率＝（あてはまる場合の数）÷（起こり得る全部の場合の数）。3の倍数は3と6の2通りで $\frac{2}{6} = \frac{1}{3}$ 。大問3 確率pの値の範囲は $0 \leq p \leq 1$ 。くじは $\frac{3}{12} = \frac{1}{4}$ 。（起こらない確率）＝ $1 -$ （起こる確率）です。